

令和3年度 優良品種の認定取消し候補

	作物名	品種名	優良品種 決定年次	育成場等	該当する取消し 基準 ※ 番号は表の下の (1)~(6)に対応	取消しの具体的理由	作付面積(ha)						
							H28	H29	H30	R1	作付割合(%)	R2	作付割合(%)
1	いんげん	姫手亡	S51	十勝農試	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない ・原種ほ、採種ほの指定は、平成30年産が最後	50	82	157	47	0.7%	97	1.4%
2	てんさい	北海みつぼし	H24	北農研	(3)、(4)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない ・「カチホマレ」等の他品種に置き換えが進んでいる	-	-	459	820	1.5%	0	0.0%
3	いちご	なつじろう	H19	道南農試、 花野菜センター	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
4	おうとう	ジューン ブライト	H17	中央農試	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない	1.1	0.9	0.4	0.4	0.1%	不明	-
5	ゆり(花き)	きたきらり	H15	花野菜センター	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない(聞き取りによる)	不明	不明	不明	不明	-	不明	-
6	ゆり(花き)	きらり ゴールド	H18	花野菜センター	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない(聞き取りによる)	不明	不明	不明	不明	-	不明	-
7	ゆり(花き)	きらりマ ジック	H18	花野菜センター	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しがない(聞き取りによる)	不明	不明	不明	不明	-	不明	-
8	アカクロー バー	ハヤキタ	S54	ホクレン	(4)	・新品種に置き換えが可能である	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
9	シロクロー バー	ラモーナ	H8	スウェーデン Svarof Weibull AB社	(5)	・種子の輸入が困難になった	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
10	シロクロー バー	カリフォル ニアラジ ノ	S46	アメリカ カルフォルニア大学・ノ スラップキング社	(4)	・新品種に置き換えが可能である	300	15	0	0	0.0%	0	0.0%
11	シロクロー バー	リベンデ ル	H8	デンマークDansk nteforaed-lings A/S社	(4)	・新品種に置き換えが可能である	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%

令和3年度 優良品種の認定取消し候補

	作物名	品種名	優良品種 決定年次	育成場等	該当する取消し 基準 ※ 番号は表の下の (1)～(6)に対応	取消しの具体的理由	作付面積(ha)						
							H28	H29	H30	R1	作付割合(%)	R2	作付割合(%)
12	アルファル ファ	マキワカ バ	H6	北農研	(3)	・「ハルワカバ」等への移行により作付面積が減少し、 今後とも増加する見通しが無い	302	22	40	0	0.0%	0	0.0%
13	オーチャード グラス	ワセミドリ	S62	北農研	(3)、(5)	・「はるねみどり」への移行により作付面積が減少し、 今後とも増加する見通しが無い ・種苗会社の在庫もなし	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
14	イタリアンラ イグラス	Primora	H23	デンマークDLF Trifolium	(5)	・種子の輸入が困難になった	32	42	20	0	0.0%	0	0.0%
15	メドウフェスク	ブラデー ル	H14	ホクレン	(5)	・種子の輸入が困難になった	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
16	ケンタッキー ブルーグラス	ケンブ ルー	S46	アメリカ ケンタッキー州農試	(5)	・種子の輸入が困難になった	148	569	0	0	0.0%	0	0.0%
17	とうもろこし (サイレージ 用)	39T13	H22	アメリカ パイオニア社	(4)	・新品種に置き換えが可能である	179	0	0	0	0.0%	0	0.0%
18	とうもろこし (サイレージ 用)	ブリザック	H17	ドイツ クラインツツレーベン 育種社	(5)	・種子の輸入が困難になった	11	0	0	0	0.0%	0	0.0%
19	とうもろこし (サイレージ 用)	きよら	H23	北農研 畜試	(3)、(5)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通し が無い ・種苗会社の在庫もなし	0	0	0	0	0.0%	0	0.0%
20	とうもろこし (サイレージ 用)	DKC34 -20	H19	フランス モンサント社	(3)	・作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通し が無い	1,230	346	39	60	0.1%	0	0.0%
21	とうもろこし (サイレージ 用)	34N84	H20	アメリカ パイオニア社	(4)	・新品種に置き換えが可能である	24	0	0	0	0.0%	0	0.0%

(注) 1 認定取消し基準(北海道農作物優良品種認定要領第2の2)

- (1) 品種特性が変化し、認定の基準を満たさなくなった場合
- (2) 普及対象地域で栽培上重要とされる特性 または 生産物の利用上重要とされる特性に関し、重大な欠点が明らかになった場合
- (3) 作付面積が著しく減少し、今後とも増加する見通しが無い場合
- (4) 新たな優良品種によって置換えが可能である場合
- (5) 種苗供給が困難となった場合
- (6) 品種育成者等による条例第5条の規定に反する行為が明らかになった場合

2 飼料作物の作付面積は、種子需要量をは種量で除して(kg/10a)推計します。